

# タージ・マハルの絶景が 広がる町 アグラ



世界遺産

## タージ・マハル

**世界遺産の墓廟  
ムガル建築の最高傑作。**  
ムガル帝国第5代皇帝シャージャハーンが愛妻ムムターズ・マハルのために愛の証として建造したお墓で、22年の歳月と莫大な費用をかけた大建築。墓所には今も二人が眠っています。メインドームの高さは67m、壁面には碧玉、翡翠、サファイアなど宝石を使った象が彫刻されています。夕暮れも美しく、対岸のマター・バグからその絶景を見ることが出来ます。料金Rs250+Rs500(ADA)。  
◎日の出～日没 全曜日  
※ADAはインド考古学局に支払う料金。アグラの主な観光地で必要。

**オモシロ記念写真!**  
塔の先をつかむ、手のひらにのせるなどは、定番のポーズ。いろいろなポーズに挑戦して楽しい記念写真を撮りましょう。



**霊廟内は、土足厳禁。**  
靴を脱いで上るのが基本ですが、入場時に渡される靴カバーを装着すれば、そのまま入れます。



世界遺産

## アグラ城

**因われの塔から眺めるタージ・マハル。**  
タージ・マハル竣工後、シャージャハーンはヤムナー川の対岸に対となる自分の廟を造ろうとしますが、重税や民衆の不満が高まって息子によりアグラ城の塔に幽閉されました。失意のなか、この塔からタージ・マハルを眺めては涙を流し毎日を送っていた、と伝えられています。料金Rs250+Rs50(ADA)。  
◎日の出～日没 無休

**インドの基本情報**  
●時差/日本時間から-3時間30分。  
●通貨/ルピー(Rs)  
Rs1=約1.5円(2012年11月現在)  
●気候/10月～3月の乾季、4～6月の雨季、7～9月の雨季にわけられ、11月～3月は昼と夜の温度差が大きく、ストールなどがあつと便利。  
●言語/ヒンディー語  
こゝんにはナマステ、  
おはようと言います。

## チーフス&キユート 魅惑の 雑貨巡り



「ジャイプール・アンブレラ」と呼ばれるキラキラの傘。Rs250～。



## 下町のバザール

**おしゃれアイテムいっぱい!**  
ジャイプールにはバザールが点在し、通りごとに宝飾品やテキスタイルなどが並びます。「パーワー・バザール」は、テキスタイル店やお土産店が並び、風の宮殿近くにある「パリー・チョーパール」は、腕輪などの女性の装飾品が多く、シルバークセサリーなどがお手頃。値段はどれも手頃。値段はどれも手頃。値段はどれも手頃。値段はどれも手頃。

**サリー**  
シャツとベチコートの上に、約6mの布を体に巻く女性用の伝統的な民族衣装。地域や年齢によって着こなしが異なり、現代風なおしゃれも。

## アノーキ

**洗練された  
ブロックプリント専門店。**  
インドのテキスタイルの本場、ジャイプールのショップ。伝統のブロックプリント(木版)を生かしたシンプルで可愛い洋服や、ポーチ、ハンカチなどの小物が手に入ります。ハンカチRs50～、エコバッグRs300～。  
◎2nd floor, KK Square, C-11,  
Prithviraj Rd., C-Scheme  
9:30～20:00 無休

## 風の宮殿

**ピンクシティの  
アイコン的存在。**  
ジャイプールにある主要な建物は赤砂岩でできており、別名ピンクシティと呼ばれています。「風の宮殿」はそのシンボルで、宮廷の子女が外から姿を見られることなく町を見物できるという、建物表面全体が石製の格子で覆われました。奥行きがほとんどなく、不思議な構造の建物です。料金Rs50。  
◎9:00～16:30 無休



## 活気あふれる ピンク色の町並み ジャイプール



## ジャンタル・マンタル

**野外アートみたいな計測器コレクション。**  
天文学者でもあったムガル帝国のサーワイ・ジャイ・スィン2世が建てた天文観測所。2010年、世界遺産に登録されました。デリーなど計5ヵ所に建設されたうちで最大規模を誇り、16もの不思議な計測機が今も観測を続けています。それぞれ時刻や太陽の高さ、星座の位置などが計測できます。料金Rs100。  
◎9:00～16:30 無休



## アンベール城

**象の背に揺られてよる城。**  
砂漠の国の戦士、マハーラージャー族が16世紀に建築を開始。増改築を繰り返して17世紀には現在の姿になったといわれる山城。外観は装飾がなく素朴ですが、内部はキラキラと銀細工が輝き、当時の豪華さがうかがえます。料金Rs150。  
◎8:00～18:00 無休

## アンベール城 名物 「象タクシー」。

お城までの急勾配は象タクシーに乗ってのお嬢様気分です。乗り心地もなかなか、貴重な体験です。営業は午前中のみ。



# インド

魅惑と幻想の国でエキゾチックな旅

人種、言語、文化において多様な顔を持つ国だからこそ、深い魅力があるインド。  
タージ・マハルなどの世界遺産めぐりやガンジス川の沐浴など、インドならではの楽しみがいっぱい。  
また、迷路のような小路を歩きハザールへ行けば、美しい空気と人々の熱気あふれるインドへ旅をしてみませんか。



## おすすめ ホテル

**マハラジャ気分優雅に  
タージビュー。**  
タージ・マハルから約550mという好立地に建つバレスタイルの5つ星ホテル。全室がタージビューで有名ですが、イスラミックなモチーフで装飾されたゴージャスなロビーからも時間ごとに違うタージ・マハルの表情が望めます。もちろんスパなども充実。  
◎ジ・オペロ・アマール・ヴィラス  
Taj East Gate Agra 282001 India

## Topics

### 北インドの定食「ターリー」。

数種類のカレーとおかず、デザートがセットになって、いろいろ味わえるお得な定食「ターリー」。しっかり食べたいときの主食にはナンを、少食の方には軽いチナピテがおすすめ。



## ガンジス河

**聖地を流れる神秘的な大河。**  
ベナレスは、約1,500もの寺院と約270のモスクがあり、年間100万人以上の参拝客が訪れるヒンドゥー教の聖地。現世の罪を洗い流し、来世の幸せを祈る沐浴は、早朝から始まり、ボートからその混濁した世界を体感できます。また、ガンジス河沿いのレストランからも眺められます。

## ベナレス

**ヒンドゥー教の  
最大聖地**  
聖地ならではの神様グッズがいっぱいのベナレス。キーホルダーやステッカーなどはお土産にもなります。



## ゆとりインド6日間

■出発日/1月6日(日)～3月31日(日)までの毎日(木曜を除く) ■利用航空会社/キャセイパシフィック航空  
■旅行代金/149,800円～180,800円 ■利用ホテル/シティーパーク、マンジハス、マンジハスほか、各都市同等クラス

1日目 中国国際空港(10:15発)→香港乗り継ぎ→デリー国際空港(20:45着)⇒ホテル(泊) ●●●  
2日目 ホテル⇒列車にてアグラ⇒タージ・マハル⇒ターリー(昼食)⇒アグラ城⇒マター・バグ⇒ケバブ(夕食)⇒ホテル(泊) ●●●  
3日目 ホテル⇒車にてジャイプール⇒シティーパルク⇒ジャンタル・マンタル⇒風の宮殿⇒ホテル(泊) ●●●  
4日目 ホテル⇒アンベール城⇒テキスタイル工場⇒カレー(昼食)⇒バザール⇒ホテル(泊) ●●●  
5日目 ホテル⇒車にてデリー⇒アンベール⇒クワッド・マニール⇒インド門⇒フアヌン園⇒大統領官邸⇒民芸品店⇒カレー(夕食)⇒デリー国際空港(1:05発) ●●●  
6日目 香港乗り継ぎ⇒中国国際空港(15:10～21:05着) ●●●

※入国に必要のビザが必要となります。最高年齢73歳(11月12日現在)、中国国際空港利用時、及び海外空港搭乗時別途必要となります。最少乗行人員2名、乗員は同行いたしますが、現地乗員が保証します。詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししますので、事前にご確認ください。  
■ご予約・お問合せ/名鉄観光サービス 名古屋メディア海外旅行 ☎052-583-1959 名鉄百貨店旅行サロン ☎052-565-1891  
名駅地下支店 ☎052-585-1748 藤丘支店 ☎052-775-7351

■詳しくはホームページ(<http://www.mwt.co.jp/>)、または専用パンフレットをご覧ください。  
旅行会社 名鉄 名鉄観光サービス 名古屋メディア海外旅行 〒460-8677 名古屋市中区東区藤丘1-19-15 名鉄百貨店5F内(11月12日現在) ●●●

名鉄観光

※見通しで紹介した価格が変更されている場合がございます。あらかじめご了承ください。

## CATHAY PACIFIC

### 香港で乗り継ぎ、 デリーへ。

名古屋から香港まで毎日3便運航するキャセイパシフィック航空。香港からデリーを始めて、世界167都市へフライトを運航しています。

PRESENTIZ  
オリジナル千文字いぐるみ各3名に1  
詳しくはP20をご覧ください。